

事例研究(演習)

科目の目的・到達目標

本演習では、コーポレートファイナンス（企業財務）の基礎知識を学ぶことを目的とします。それによって企業活動を財務的側面から理解する能力を養成します。

授業の概要

まず、コーポレートファイナンス（企業財務）の基礎を勉強します。また、コーポレートファイナンスをより理解するには、経営戦略と会計の知識が欠かせません。そこで、本演習でも、コーポレートファイナンスの勉強と並行して、経営戦略と財務会計の勉強も行います。さらに、ただ単にテキストを読んで理解するだけでなく、実際の企業の事例をケースとして取り上げます。ケースの分析を通じて、学んだ理論的思考方を現実の分析にどう生かすかを習得します。

授業計画

テキストの輪読では、担当者（レポーター）を決め、発表してもらい、分からない点や疑問点を受講生全員で議論します。ケースに関しては、グループワークで進めます。各ケースについて、数人のグループに分かれて分析・発表をしてもらいます。実際の企業の財務諸表等のデータは、エクセルファイルを用います。そのデータ等を用いてグループ毎に分析を行い、エクセルで図表を作成し、パワーポイントを使ったプレゼンテーションをし、受講生全員で議論を行います。

評価方法

ステップを踏んで学習しなければなりませんので、必ず毎回出席することが要求されます。一定回数以上欠席した場合は、単位を認めません。演習での発表内容や議論への積極性を評価します。

テキスト・参考文献等

テキスト：花枝英樹『企業財務入門』、白桃書房
ケースの資料は授業中に配布します。